

## 8月3日からの前線による大雨に関する被害状況等について（第4報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

### 1 気象状況 気象庁発表（8/8 06:00）

- 北海道地方では、3日から6日にかけて前線が南下し、その後も暖かく湿った空気が流れ込み、降り始めからの総降水量が8月の平年の月降水量を超えている所があり、6日には氾濫した河川があった。
- これまでの大雨により地盤の緩んでいる所がある。引き続き、8日夕方にかけて、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水に注意・警戒。

### 2 体制等

- 警戒体制：本省、国総研
- 注意体制：北海道開発局、北海道運輸、気象庁、国土地理院

### 3 一般被害情報（消防庁 HP 8/7 15:00 時点）

- 住家被害
  - ・床上浸水1棟（北海道1）
  - ・床下浸水5棟（北海道5）

### 4 被害情報等

#### (1) 河川（8/8 6:00 時点）

2水系4河川にて氾濫。

##### ○国管理河川（1水系1河川）

- ・石狩川水系雨竜川の無堤部で農地浸水を確認（詳細確認中）。
- ・その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。

##### ○都道府県管理河川（2水系4河川）

- ・北海道管理の石狩川水系雨竜川、ウツナイ川、天塩川水系温根別川、忠烈布川で溢水による農地浸水を確認（詳細確認中）。
- ・その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。

#### (2) ダム（8/8 6:30 時点）

##### ○洪水調節（事前放流を含む）を実施 17 ダム

17ダムのうち、事前放流の基準に達したダム 7ダム

すでに事前放流の容量を確保 7ダム（うち、利水ダム2）

異常洪水時防災操作を実施1ダム

もちくべつがわすいけいもちくべつがわありあけ

茂築別川水系茂築別川有明ダム（北海道管理）、洪水ピーク後に移行。下流河川の氾濫情報なし。

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

#### (3) 砂防

○土砂災害 (8/8 7:30 時点)

- ・1件 (北海道1)
- 人的・人家被害なし

○土砂災害警戒情報 (8/8 06:30 時点)

1県1市町村に発表 (青森県)

※全て解除済み

(4) 道路 (8/8 6:30 時点)

○高速道路

- 被災による通行止め：なし
- 雨量基準超過等による通行止め：なし

○有料道路

- 被災による通行止め：なし
- 雨量基準超過等による通行止め：なし

○直轄国道

- 被災による通行止め：なし
- 雨量基準超過等による通行止め：なし

○補助国道

- 被災等による通行止め：なし

○都道府県道等

- 被災等による通行止め：1道5区間
- 北海道 5区間 (土砂流入1、路面冠水1、道路損壊1、土砂流出1、道路損壊1)

(5) 鉄道 (8/8 6:30 時点)

<新幹線>

- 【運転を見合せている路線】：なし
- 【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

<在来線>

【被災状況】

JR北海道

石北線 路盤流出 (詳細調査中)

- 【運転を見合せている路線】：1事業者 2路線
- JR北海道：富良野線、石北線
- 【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

(6) 航空 (8/8 06:00 時点)

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響なし

**(7) 海事 (8/8 06:00 時点)**

○被害状況等

- ・なし

○運休状況等

- ・2事業者 2航路

**(8) 自動車 (8/8 6:00 時点)**

○運休状況等

- ・高速バス：運休、一部運休なし
- ・路線バス：1事業者 1路線運休、一部運休なし

**(9) その他 (海岸、下水、公園・都市、港湾、物流、観光、海保) 関係の状況**

- ・被害情報なし

**5 国土交通省の対応**

**(1) 災害対策本部会議等**

○国土交通省災害対策連絡調整会議 (8/3)

**(2) ホットライン構築状況**

北海道の 6 市町村とホットラインを構築(北海道 6)

**(3) TEC-FORCE 等**

○8/8 は派遣予定なし

○ヘリコプターによる被害状況調査

- ・防災ヘリ (ほっかい号) 北海道を調査 (8/6)

**(4) 災害対策用機械の出動**

- ・排水ポンプ車 2 台を派遣 (のべ 5 台・日)  
北海道 名寄市、音威子府村 (8/5~8/7)
- ・照明車 1 台を派遣  
北海道 音威子府村 (のべ 3 台・日) (8/5~8/7)

**6 気象庁の対応**

○気象庁では気象情報等を適時に発表し、報道機関を通じて警戒の呼びかけを実施。

○各地の气象台は、警報等を適時に発表するとともに、JETT (気象庁防災対応支援チーム) の派遣 (のべ 32 人・日) やホットライン等により、警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を実施。

以上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林  
代 表：03-5253-8111 内線35-822  
直 通：03-5253-8461